

第39回全日本武術太極拳選手権大会の感染対策等について

今大会は、参加される全ての皆様の安心と安全のため、以下の感染拡大防止対策を守ってご参加くださるようお願い申し上げます。

項目	対象	事前対応	当日対応
体調チェック	来場者全員	健康チェックシートに大会14日前から体調・体温を記録していただきます。	受付にて検温と健康チェックシートを確認します。 チェック後に、選手および同行者には使い捨てリストバンドをお渡ししますのでご使用ください（選手は選手証に付ける）。
検査	出場選手・同行者	自己負担で、PCR検査、抗原検査、もしくはワクチン接種 [2回以上 ※証明書持参] を行っていただきます。	受付にて検査結果やワクチン接種証明を確認させていただきます。
	審判員・スタッフ	事前に抗原検査を行って参加します。	
入場制限	同行者	原則無観客での実施とさせていただきます。同行者につきましては、帯同コーチとご家族のみとさせていただきます。なるべく少ない人数でのご来場にご協力をお願いいたします。	同行者も体調チェックシートにご記入頂き、検査およびワクチン接種証明等の確認を行います。 今大会は無観客のため、同行者の方の入場観覧料は免除とさせていただきます。
	選手・同行者	両日入場可とし出場日程による制限は設けません。	
成績掲示	来場者全員	事前にURLおよびQRコードを配布します	密を避けるため成績の掲示場所を設けず、日本連盟ホームページに随時成績を掲示させていただきます。
表彰式	大会運営		都度の表彰式を実施します。同行者の写真撮影については、密を避けるため、なるべく少ない人数でのご協力をお願いいたします。
開会式			密を避けるため審判入場や開会式後の選手の一斉入場を省略します。
閉会式			各コート最後の種目は代表表彰を実施します。
マニュアル	大会運営	感染拡大予防ガイドラインについては、日本連盟ホームページ (https://www.jwtf.or.jp/about/about08) に掲載している「武術太極拳大会における感染拡大予防ガイドライン」を使用します。	ガイドラインに従って、検温、消毒などを感染防止対策を徹底して大会運営を行います。
	出場選手	競技中のマスクの取り扱いについても上記ガイドラインの5ページに記載していますので、ご確認ください。	
感染防止対策	来場者全員	大会中は競技中や息苦しい場合を除き、原則マスクをご着用のうえ、手洗い消毒を行って下さい。また、なるべく3密になることを避け、ソーシャルディスタンスを保つように心がけてください。	
		応援については、声を出しての応援および鳴り物による応援も禁止とします。ご了承下さい。	
		食事の際は対面での食事を避け、黙食を心がけてください。また、ゴミは感染防止のため各自でお持ち帰りください。	